

先輩職員の声



市民活動支援部
森 美菜子 (30代)
入社：平成26年

Q1.今の業務内容は？

災害福祉支援に関係する業務がメインです。
平時の防災・減災に関する事業や、発災後の支援に関する事業について、人材育成や体制構築等を関係者と連携しながら行っています。

Q2.嬉しかったこと、印象に残っていることは？

市町村社協や地域の皆さんから、「森さんに頼んでよかった！」と言われた時が一番うれしいです。県社協の外に出て研修や講演をすることも多いので、地域での取り組みを進めていく一助になっているのは嬉しく感じています。



Q3.大分県社協を志した理由は？

卒業論文でテーマとした「地域のつながりの再構築」を実践したいと思い、志望しました。地域福祉の実践において、社協は縁の下の力持ちとも言われます。自分もその一員になりたいと思ったことがきっかけです。



Q4.職場の雰囲気はどんな感じ？

上下関係に縛られない、フラットな雰囲気ですね。
若い職員もここ数年でかなり増えたので、仕事だけでなくプライベートでも楽しく交流ができているように感じています。



Q5.大分県社協でのやりがいは？

社協の仕事は、時代の流れや地域ニーズの変化に対して、いかに早く対応できるかが大事だと思っています。
社協以外のいろんな業種の方、地域の方と一緒に同じ目標に向かって仕事ができることにやりがいを感じています。

みなさんへmessage

一言で表せないのが社協の仕事です。それだけ多岐にわたる分野・内容の業務に関わることができるので、自分自身のスキルアップもできます。
大変なこともたくさんありますが、「大分県で福祉の仕事をしてみたい！」という思いがあれば、大丈夫！大分の福祉を担う一員として、一緒にがんばりましょう♪